



内科・泌尿器科

のはなし

早期発見・早期治療！泌尿器科の腫瘍の話／その105

春から夏は健診とドックの季節！その④どんな病気をターゲットに？

大疾病、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患をターゲットとして、健診・ドックを受けることが重要であることをお話ししました。

率低下のポイントであることをお伝えしました。

第3回、さらに、健診で『メタボリック症候群の診断基準』に合致した方は、速やかに医療機関を受診して治療を開始すること、また、診断がついた方だけでなく、診断基準のいくつかで異常が見られた、その予備軍の方においても、その異常

で、生活習慣見直しを図ることが、とても有用であることをお伝えしました。皆さん、ぜひ定期的な、健診やドックを受診しましょう！

次回からは、1985年以降、死因別死亡率の第一位を占め続けている、悪性新生物、いわゆる『癌』の早期発見、早期治療について、お話ししていきたいと思います、こうご期待！

さて皆さん、当院主催の『第7回イオンシネマ市民講演会』のご案内です！

少し先の話ですが、来たる11月17日（日曜日）、イオンシネマ旭川駅前にて、午前9時半開場、同10時開演、2時間弱の講演会を開催します！

内容はこれまで通り、前後半の2部構成です。前半は私から、本誌で現在連載しています『日本

人の死亡率からみた、病気の早期発見のための健診について』をさらに詳しくお伝えし、後半は旭川医科大学腎泌尿器外科学講座の橘田岳也准教授から『おしっこの悩み、解決しましょう！』という内容でご講演いただきます。ゆったりシートでドリンク片手に、最新の医療情報をお聞きください。詳細は、10月11月のライナー紙上や当院ホームページで、逐次ご案内いたします。

お問い合わせは、0166-2616411、北彩都病院、講演会担当の森まで。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひ、ご来場ください！

北彩都病院 泌尿器科
癌診断・治療センター長
徳光 正行
医学博士、日本泌尿器科学会専門指導医、日本がん治療認定医

北彩都病院 宮下通9
0166-2616411
永山腎泌尿器科 永山2ノフ
0166-4611000

隔月連載のお話、今回は、病気の早期発見・早期治療に重要な健診とドックについての4回目です。今年4月からの3回は、非常に重要な内容だと思いますので、もう一度、まとめてみることにします。

第2回目には、死亡率の22%を占める心疾患と脳血管疾患について、いづれも『動脈硬化』を原因として起こる場合が多く、内臓肥満に加え、高血圧症、脂質異常症、糖尿病が組み合わさった、いわゆる『メタボリック症候群』がその危険因子であり、この予防と早期発見・治療こそが、死亡

に対する治療を開始すると同時に、日常生活習慣の見直しが推奨されることを強調しました。生活習慣の改善については、特に、過食と運動不足の解消が基本戦略とされていますが、効果的な対応策は、ご本人の努力のみでは難しいので、医療保険者が提供している『特定保健指導』に参加し